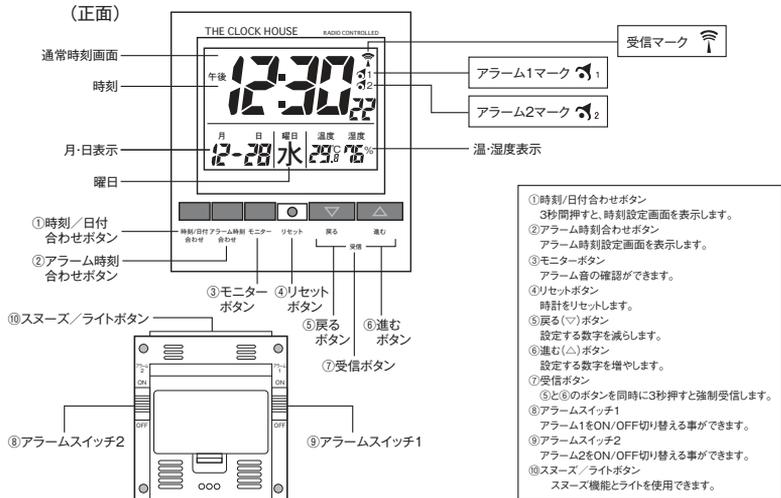
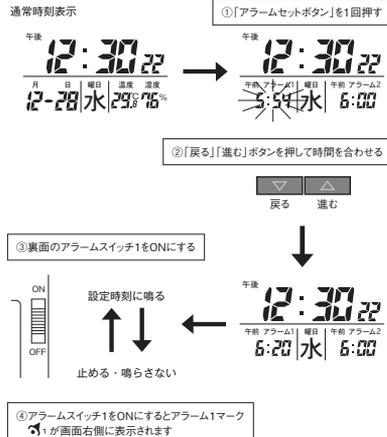


## 各部名称



## アラーム時刻の合わせ方

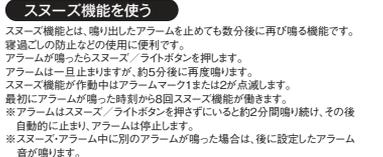
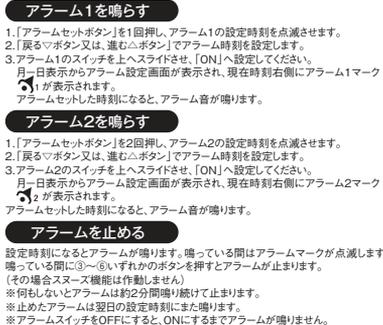
表示例：アラームスイッチ1を午前6時20分にアラームをセットする。



アラーム2も同様にセットしてください。

## ダブルアラームについて

ダブルアラームとはアラーム時刻を2回設定出来る機能です。



## ご購入後の時刻合わせ

ご使用の際は、電池をセットし、画面に貼ってある液晶シールを剥がしてご使用ください。

- 単3電池2本を+-表示を入れて合わせて入れ、電池ボックスのフタを開め③のリセットボタンを曲い棒状のもので押してください。
- 画面に表示が出た後、バックライトが点灯し、ブザー音が鳴ります。画面右上に受信マークが点滅し、電波受信を開始します。電波の受信しやすい場所に置いてください。詳しくは、「受信時の注意」をご覧ください。
- 受信状態が完了するまで約10分かかります。

受信マークが点滅から点滅するまで約10分かかります。  
【受信に成功した場合】  
受信マークが点滅から点滅するまで、現在時刻が表示されます。  
【受信に失敗した場合】  
受信マークが表示されず正しい時刻・日付の修正は行われていません。  
右記の「電波受信に失敗した場合」をご確認ください。  
電波受信中も時刻表示は動いています。

## 温度計・湿度計について

※温度・湿度を表示するにはアラームスイッチ1-2をOFFにしてください。



温度計は、-9.9℃～50.0℃での計測が可能です。  
湿度計は、20%～99%まで計測が可能です。  
※温度計・湿度計で計測できない数値は下記のように表示します。  
温度 計測可能範囲より低い→LL.L 計測可能範囲より高い→LL.L  
湿度 計測可能範囲より高い→HH.H 計測可能範囲より高い→HH.H

## ライトについて

スヌーズ/ライトボタンを押すとライトが点灯します。  
約5秒後に自動的に消灯します。  
※多用すると電池寿命が短くなります。

## 電波受信について

●受信中の時計は動かしたり、他の操作ボタンを押さないでください。誤作動・故障の原因になります。  
●受信が終了するまでに最長「約10分かかります」。  
●受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなります。  
●電波が受信しにくい場合は生活電波ノイズ(家電製品・パソコンなど)の影響が少ない場所、または、夜間に電波受信を行ってください。  
(※深夜は受信状況が変わります)

■電波受信に失敗した場合  
ご購入後の時刻合わせで正しい時刻が表示されない場合や通常ご使用時に正しい時刻が表示されない場合は、次のいずれかの方法で時刻合わせを行ってください。  
●受信マークが点滅しない(自動受信)  
「1日最大受信回数は4回です(午前2時、午前3時、午前4時、午前5時)。  
【受信に成功した場合】  
画面に受信したマークと時刻が表示されます。  
【受信に失敗した場合】  
画面に受信マークは表示されません。  
●手動で受信させる(強制受信)  
受信方法は下記をご確認ください。

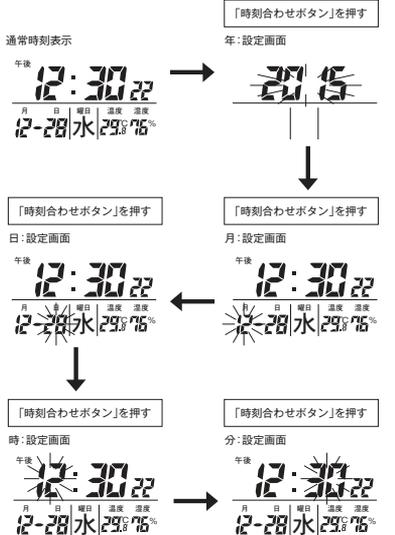
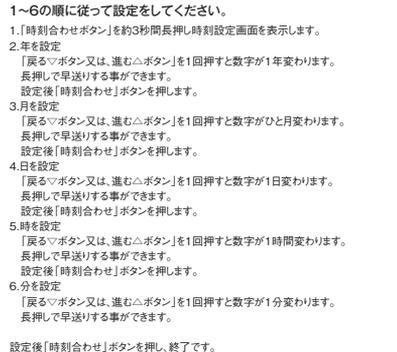
## 手動で受信させる(強制受信)

●手動で受信させる(強制受信)  
本体下部の強制受信ボタン⑧⑨「戻る」と進むボタンを同時に約3秒押し続けると、受信マークが点滅し、電波の受信が始まります。  
受信終了まで他の操作は行わないでください。

受信解除をしたい時は強制受信ボタン⑧⑨「戻る」と進むボタンを同時に約3秒押し続けてください。

どうしても電波受信ができない時は、下記の「手動時刻設定」を行ってください。

## 手動での時刻設定について



## 電波時計について

### 電波時計とは

電波時計は正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。

### 標準電波とは

標準電波とは、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

※標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差はない「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局おおたかや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局がね山標準電波送信所」の2つがあります。標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://ipn.nict.go.jp)

### 標準電波時計の送信停止について

送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止することがあります。標準電波の送信状態については、「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。

### 海外でのご使用について

この時計は、日本以外の標準電波を受信できません。海外でご利用になる際には、クォーツ目覚時計としてご利用ください。

## 受信時の注意

### 受信しやすい場所

- ・電波発信塔の方向にある窓際(受信範囲参照)
- ・近くにビルや高圧線・鉄筋コンクリートの建物がない窓際
- ・家電製品から離れた設置場所
- ・照明器具、パソコンおよびモニター・エアコン・冷蔵庫・電卓・レンジなどから離れた場所

### 設置場所で受信が困難な場合の対処方法

- ・設置場所が移動できる場合は場所を変えてください。
- ・設置場所が移動できない場合、屋外で手動受信(強制受信)を試みてください。
- ・自動電波受信が成功したら、設置場所へ戻してください。
- ・電波を受信しなくても、窓際や屋外(ベランダ等)で強制受信せむら、電波受信条件に問題なれば電波を受信する事が出来ます。電波を受信出来ない場合も時計に内蔵されたクォーツ時計が動きます。

### 安定した受信のために

昼間は、家電や携帯電話などから発生するさまざまな雑電波が多い為、受信しづらい窓際や安定した強い電波を受信出来る場所・時計の向きを見つけて、その場所に時計を設置してください。

また、受信中は時計を動かさない、ボタン操作は行わないでください。受信しない場合は、夜間1度電波を外し、再び電波を受信して朝まで受信している様子を見てください。夜間は電波状態が良くなる為、受信の成功する確率が高くなります。

### 受信が難しい場所

- ・車・電車・飛行機など乗り物の中
- ・山頂部やビル等で電波が通過し難い場所
- ※高圧線・変電所・鉄線工事等の高圧電力等を発生する施設等が近くにある等
- ・鉄筋コンクリート製の建物・マンション等の内部
- ・電波(製品名)が、現場での設置(照明器具・パソコンおよびモニター・エアコン・冷蔵庫等)
- ・使用中の携帯電話の近く
- ・湿度の高過ぎた近辺の状況下
- ・設置場所から送信所方向に電波の妨げになる障害物がある場所
- ・寒天候(雪・風・雷等)
- ・ケース引き出し等の中

## ⚠ 注意 必ずお守りください。

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください。ここに示した注意事項は、ご自身や他の方への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

- ・リセットボタンの長押ししないでください。「1回」1秒程度押し、長押しは故障の原因となります。
- ・電池の極性を確かめ正しく入れてください。逆向きに入ると液漏れや発熱の原因となります。
- ・強い振動がある場所、不安定な場所には置かないでください。故障や破損の原因になります。
- ・強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。
- ・浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所を使わないでください。さびや故障の原因になります。
- ・濡れた手で触らないでください。故障や破損の原因になります。
- ・分解や改造をしないでください。けがや破損の原因となります。

また、下記のような場所では使わないでください。性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たった所
- ・燃焼器具からの風が直接当たった所
- ・火気のそば
- ・温度が+50℃以上の所
- ・温度が-10℃以下の所
- ・ほこりが多く発生する所
- ・強い磁気が発生させる機器のそば
- ・車中や船中、工事現場など、振動の激しい所
- ・プールや、温泉場など空気の発生する所
- ・調理場など多くの油を使用する所
- ・ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長時間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 故障かな?と思った時

電池を入れ直し、窓際など電波受信しやすい場所に置いてください。上記の方法を試しても正常に作動しない時は、以下の事を確かめてください。

### 時刻が合わない

- ・電波受信が出来なかった可能性があります。電波受信しやすいように時計を窓際などに置いてください。また電波の受信中に時計を移動しないでください。
- ・電波が安定して受信できず時刻修正が出来ない恐れがあります。
- ・ご利用中の電池容量が少なくなっている可能性があります。新しい電池と交換してください。

### 初回電波受信後から数日後、数秒のズレの場合

- ・自動電波時刻に電波が受信出来なかった可能性があります。次の受信時に修正される場合がありますので、数日様子を見てください。
- ・時刻のズレが修正出来たという場合、電波受信が困難な設置場所と考えられます。その場合は下記いずれかをお試しください。
- ①設置場所を変えて電波受信の様子を見る。
- ②屋外や窓際で手動受信(強制受信)を行う。

### 電波受信しない

- ・標準時刻電波は保守作業などの為、一時的に送信が止まる場合があり、電波が受信できない場合があります。詳しくは「電波時計について」をご覧ください。
- ・受信が難しい場所に設置している可能性があります。受信しやすい場所で手動受信(強制受信)を試みてください。裏面の「●」手動で受信させる(強制受信)をご覧ください。

### ボタンを押しても操作ができない

●電波受信中の場合があります。受信が終了するまでしばらくお待ちください。

- ・時計表示がおかしい。電池を入れても受信モードにならない。電池の+-が正しい向きでセットされているか確認してください。正しい向きでも正常に作動しません。また電池の端子が汚れていますと接触不良になります。端子の表面を拭いて電波が入り直してください。
- ・液晶の表示がおかしい、止まった状態の時は、正面の「リセット」書かれた穴に細い棒状の物でボタンを押してください。内部の表示をリセットし、正常な動作へ復帰します。
- ・ご利用中の電池容量が少なくなっていると正常に作動しません。指定の新しい電池と交換してください。

## ⚠ 警告

- 誤飲を防止するため、小さな部品や使用済みの電池は速やかに処分し、または幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。
- 電池から濡れた液に触れないでください。肌や服についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。目に入ってしまった場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルコール乾電池の場合、失明や失明などの障害が発生する危険性が高くなります。液漏れしたときは、電池を取り外して、濡れた布を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 古い電池や新しい電池など、様々な種類の電池を混ぜたり、充電式電池を使用しないでください。
- 時計を長く使わない場合、電池は取り外して保管をしてください。万一、電池を入れたまましておくと、古い電池から液漏れが発生し、故障の原因や周囲の物に汚れる恐れがあります。
- 付属のモニター電池は工場出荷時入りしている為、早く切れる事がありません。電池は製品仕様に表示した寿命よりも早く切れる事があります。この電池は保証対象外となりますので、その場合は新しい電池をお買い求めください。
- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことを守ってください。

- ・電池をショートさせない。
- ・電池を充電しない。
- ・電池に傷をつけない。
- ・電池を分解しない。
- ・電池を加熱しない。
- ・電池を火の中に入れてない。

# 電波目覚まし時計

## 取扱説明書

製品型番: THM023



お買い上げありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書は必ず保管してください。

- 販売元 株式会社ザ・クロックハウス
- 製造元 株式会社リクループ

## 機能

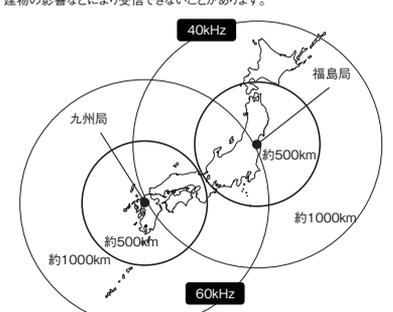
- ・電波受信による時刻修正・カレンダー修正(手動受信も可能)
- ・受信成功からの受信成功までは内蔵クォーツで動作
- ・電波が受信できない場合の自動時刻 特別には内蔵クォーツ精度で動作
- ・ダブルアラーム2つのアラーム設定可能(アラーム音は4段階に変化)
- ・止めてまた鳴るスヌーズ機能付き。約2分だけ止まるオートスヌーズ機能付き
- ・時刻(時・分・秒)・12時間表示(午前・午後)
- ・カレンダー(2010~2039年まで)
- ・温度計(自動計測)実用測定範囲-9.9℃~+50.0℃
- ・-9.9度以下は「LL」50度以上は「HH」と表示
- ・湿度計(自動計測)実用測定範囲20%~99%
- ・20%が90%まで計測可能(計測誤差±7%)
- ・20%以下は「LL」99%以上は「HH」と表示
- ※温度計と湿度計は目安としてお使いください。
- ・バックライト

## 仕様

受信電波	受信電波:日本標準電波JVV 日本国外では電波時計としては使用できません。海外で使用する場合はクォーツ目覚時計としてお使いください。
自動受信	受信高度:最大約40~60kHz(自動検出) 1日最大受信回数:4回
内蔵クォーツ精度	平均月差:±30秒(気温25℃で使用した場合)
作動温度範囲	0℃~+50℃
使用電圧	単3電池×2本(アルカリ電池推奨) ※充電式電池には対応していません。機械に不具合が生じる可能性がありますので、使用しないでください。 約1年(アルカリ電池使用の場合)使用状況により異なります。
電池寿命	※付属で入っている単3電池はモニター用になります。記載の電池寿命より早く切れる場合がございます。
製造国	中国
セット内容	本体、モニター用単3電池×2、取扱説明書

## 電波の受信範囲について

送信所から約1000km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信可能範囲であっても電波障害(季節・天候・置き場所・時間帯(昼・夜)など)や地形・建物の影響などにより受信できないことがあります。



## ■電波の受信について

- ・受信中の時計は動かさないでください。
- ・受信が終了するまでに約10分かかります。
- ・受信中はボタン操作をしないでください。
- ・受信が完了したら終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にノイズ等の影響により正しく設定されていないことが考えられますので、場所を変えて再度受信を行うてください。

## その他のご注意

- お手入れについて
- 濡れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤や石けん水、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、乾拭きしてください。
- ペンシ、シナー、アルコール、スプレー式クリーナー、ブラシ等は、使用しないでください。変色・変形の恐れがあります。
- ウェルドラインについて
- 本体のプラスチックは溶けた状態で金型に押し込んで成型されます。そのため、金型の中で溶けたプラスチックが重なった部分に線がないことがございますが、キズなどの不良品ではございませんので、安心してお使いください。